

ここから始まる 仲間の和、地域の輪

https://fukuizu.org



発行 / 永福和泉地域区民センター協議会 **2**03-5300-9412

福区地域の巨樹を探そう



0 塚山公園



「巨樹」は、直径120 c m以上の独立木もしくは株立ちの樹木をさしています。 戸建てや集合住宅にある巨樹は記載していません。



和田堀公園

郷土 博物館 文 大宮中 ○済美山運動場

鞍掛けの松

囡

熊野神社

文 和泉学園

サクラ

大宮小



'境内にそびえ立つ'

文殊院のヒマラヤスギ「直径 129 センチ」

都指定天然記念物 大宮八幡社叢 クスノキ ×5、ボダイジュ イチョウ、ムクノキ



旧図書館

区指定天然記念物 和泉熊野神社のクロマツ

永福和泉地域

見学の際は土地所有者や周辺の住民のみなさまに迷惑のかからないように十分注意して下さい。

区民センタ



泉南中文

方南町駅















浜田山一丁目道路脇のヒノキ「直径 142 センチ」

休館日カレンダー

まつり まつり イベント イベント 講座 講座

② 永福和泉地域区民センター

下高井戸区民集会所

卍 栖岸院

金方南会館 ⋘ふらっと永福

35 ふらっと方南

5月							
日	月	火	水	木	金	±	
			1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15 @T	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31		

6月						
日	月	火	水	木	金	±
						1
2	3	4	5	6 縁	7	8
9	10	11	12	13	14	¹⁵
16	17	18	19 19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29 イベント

7 月							
B	月	火	水	木	金	±	
	1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11 講座	12	13	
14	15	16	17 15 5	18 ふ	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	31				

| 方南会館は5月中休館予定です





注いでいます

くて、当面は和裁好きの人々を増やすことに努力を

たテキストを、いつか本にまとめたいと思っていま やすいように、「まんまる和裁」として書きためてき

す。また後継者も育成したいですね。でも日々忙し

できる独自のもので、色々な生地の利用が着物の可

私が学んだ和裁は、洋服地からも仕立てることが

能性を広げています。だれにでもわかりやすく縫い

物リサイクルバザー等の活動もしています。 なアロハシャツを作って展示会を開催したり、古着

りなど、好みのものを楽しんで縫っています。 着物や長襦袢、御主人の浴衣や子供さんの祝い着作 に来られている方まで様々です。皆さん、自分用の その他、昔の着物の美しい色や柄をいかして色々

と広がって欲しいものです。

これからの展望は

ができ、和装や和の文化が好きな人々の輪が、もっ 和裁は和の文化の理解にもつながるものです。和裁

今はどのような仕事をされていますか さんは、30代から70代まで、初心者から20年来習い 3か所と三浦市で、和裁の指導をしています。生徒 高井戸や阿佐ヶ谷の地域区民センターなど区内

思います。着物は日本の伝統文化の基本ですから、

物の良さをわかる人が増え、着る人も増えることと

ん。せめて浴衣くらいは縫える仲間が増えれば、着

裁や和文化に関わってきました。 す。とても良い先生に恵まれ、それから30年以上和 和裁の道に入ったのは、子供の手が離れてからで 縫物が好きで、もともと洋裁を習っていました。

令和 3 年度杉並区技能功労者表彰 受賞者インタビュー

和裁仕立職



和裁へのこだわりは

和裁仕立の技術はいつごろから、どのように習得さ

手縫いさえ教えられていません。 人がいるかもしれません。しかし、 昔は学校で運針を教え、浴衣を縫った記憶のある 和裁は直線縫いが多く、決して難しくはありませ 今の子供たちは



https://sites.google.com/view/kimonotikutiku/top ホームページ:杉並着物ちくちく 藤本さんのご活動について、より詳しくは下記をご インスタグラム:まんまる和裁(@0manmaru0)

覧ください

杉並区立郷土博物館 準常設展「杉並文学館」

井伏鱒二と阿佐ヶ谷文士

関東大震災後の昭和2年(1927年)荻窪に居を構えた作家・井伏鱒二は、以後60有余年 をこの地で過ごし、近隣に住む文士と交流しながら数多くの作品を世に遺しました。本 展では井伏鱒二をはじめ、彼と交流のあった青柳端穂・上林暁・外村繁・太宰治など、「阿

令和6年5月25日(土)~令和6年6月30日(日)

会場 郷土博物館 1階 特別展示室

間】9時~17時

【休館日】 月曜日、第3木曜日(祝日・休日の場合は翌日が休館日) (年末年始:12/28~1/4は休館日)

【観覧料】 100円 (中学生以下、障害者手帳提示の方およびその付添いの方は無料)、団体は20名以上で1名80円

【問合せ】郷土博物館[03-3317-0841]



各番号のところに横に答えを入れてください。 すみわたった青空を背景に目に鮮やかなのを見たいですね。

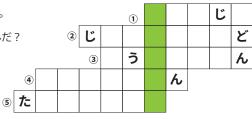
①5月にはいっぱいあるのに、6月にまったくないもの、なーんだ? ②6月に挙げると幸せになれるそうです。

- 4 -

③セ・リーグ対パ・リーグ。

④母の日といえば…。父の日は黄色いバラだそうです。

⑤かぶと。人形。鯉のぼり。ちまき。柏餅。



緑色の枠内の文字をつなげて。



■令和6年6月・7月講座案内■

健康寿命を延ばすピラティス

ピラティスを継続して行うことにより、バランス感覚の向上、柔 軟性アップ、インナーマッスルの強化が期待できます。人生 100 年 時代を生き抜くために必要な身体機能の鍛え方をお伝えします。

【開催日時】6月6日(木) 10時~11時30分

【講師名】 ピラティストレーナー 鈴木 剛生(すずき ごうき)

【定 員】20名 👵

【参加費】無料

【締切日】5月27日(月)必着



新一万門札の肖像・渋沢 栄一 ~ 書えから知る生き方と関わった人々~

渋沢栄一は、『論語』を基本に道徳と経済を一致させようと心掛け活動し ていました。その考えを通して栄一の生き方をみながら、企業活動に留ま らない幅広い活動を行った意味を人々との交流のあり方とともに探ります。

【開催日時】7月11日(木) 13時~15時

【講師名】渋沢史料館館長 桑原 功一(くわばら こういち)

【定 員】40名 長

【参加費】無料

【締切日】6月24日(月)必着



TAC 杉並区永福体育館 共催事業 みんなで楽しくボッチャ体験

年齢、性別、障害にかかわらず、全ての人が一緒にできるスポーツです。球を投げたり、 転がしたりしながらジャックボールと呼ばれる白い目標球にどれだけ近づけられるかを競う 競技です。みんなで一緒に体験しませんか。

【開催日時】6月29日(土) 14時~16時

【開催場所】TAC杉並区永福体育館(杉並区永福1-7-6)

【持ち物】飲み物、汗ふきタオル、運動用上ばき、動きやすい服装

【協 力】 すぎボッチャ クラブ

【定 員】30名 👨 小学生以上 介助が必要な方は介助者同伴の上でご参加下さい。

【参加費】無料 【締切日】6月10日(月)必着



- ※講座はどなたでも参加できます。(参加対象者のある講座を除く。小学生以下の参加可能講座は保護者同伴)
- ●詳細は https://fukuizu.orgをご確認下さい。※ 優75歳以上の方は長寿応援ポイントの対象となります。



申込方法

往復はがきに希望講座名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電 話番号・「いずみ」と明記し、返信用に住所・氏名を記入の上、 各締切日(必着)までにお申込み下さい。はがきは1人1枚に 限ります。また、当協議会ホームページからもお申込みできます。 申込み多数の場合は抽選となります。

問合せ・宛先 永福和泉地域区民センター協議会 〒168-0063 杉並区和泉 3-8-18 ☎03-5300-9412

講座の申込みは、事務局でも受付をしております。その際は、返信用の普通はがき(63円)をお持ちください。

往信(表面) 仮信(車面) 返信(表面) 往信(重面) 63円 1680063 63円 ご自分の郵便番号 ①講座名 ②住所 杉並区和泉3-8-18 ③氏名(ふりがな) ご自分の住所 永福和泉地域区民センタ ④年齢 ご自分の名前 ⑤電話番号

わが・まち・あるき

福iz地域のみどり



●大宮八幡社叢(大宮八幡宮)東京都指定天然記念物

福 iz 地域の巨樹の約 3 分の 1 が境 内にあります。境内には結城秀康側室 清涼院の手植えと伝わるボダイジュが あり、神門両袖には夫婦銀杏がありま す。男銀杏は区内有数の高さのイチョ ウです。



●ラカンマキ(宗源寺)

杉並区指定天然記念物

樹齢 350 年で寺の開創当時に植えられたも のと推定されています。名称は、果実および花 や種子を羅漢に見立てたものです。都内のラカ ンマキの大樹は極めて少なく、これもたいへん 貴重な樹となります。



●クロマツ(和泉熊野神社)

杉並区指定天然記念物

都内ではクロマツは年々少なくなっていま す。将軍家光の手植えという伝承をもち、ご神 木として手厚く保護されてきた、樹齢 350 年 以上の和泉熊野神社のクロマツは、たいへん貴 重な樹です。



●源義家の鞍掛けの松

大宮八幡宮の参道には〈八幡太郎〉源義家が 奥州遠征の際に枝に馬の鞍をかけたという伝承 があり「鞍掛けの松」としてこの場所に植えら れています。



表紙およびわがまちあるきは杉並区みどり公園課のご協力を得て、令和4年度杉並区みどりの実態調査を参考に作成しました。この報告書は杉並区のホームページで閲覧することができます。 https://www.city.suginami.tokyo.jp/kusei/ryoka/jitai/1087872.html 巨樹は、直径120cm以上の樹木をさしており、直径は高さ1.5mのところで計測しています。



■ センターまつり開催報告 令和6年2月18日(日) 10時~15時

オープニングの方南エイサーの力強い太鼓の音と踊りから、センターまつりが開幕しました。模擬店も復活し て、フランクフルト、ポップコーン、南伊豆町から伊勢海老の味噌汁を、キッチンカーではクレープを販売しまし た。ダンス・演奏などのショータイムと、明治大学鉄道研究会によるNゲージとプラレールの展示、ふわふわトラ ンポリン、プラネタリウム、缶バッジつくり、スライム他の体験型イベントも大勢でにぎわいました。約1800名 の来場者があり地域のみなさんと交流して楽しいおまつりとなりました。











■ 浮世絵でたどる東海道の旅 令和6年2月5日(月) 13時~15時

浮世絵で江戸時代の旅について、伊藤寿先生が明快な口調で語り、参加者が魅了される面白く 楽しい講座となりました。



■ 持続可能なよりよい世界を目指すために一SDGs入門

令和6年2月19日(月) 13時30分~15時30分

東京農工大学教授の降旗信一先生(環境教育)を講師に開 催しました。降旗先生は永福和泉地域で生まれ育ち、大宮 小・大宮中のPTA会長を務めました。先生のお話しをもとに 4つのグループに分かれ話し合いを深めました。







■楽しく学ぶ!認知症予防講座 令和6年3月5日(火) 13時~15時

令和7年(2025年)には国内65歳以上の約5人に1 人が認知症になるそうで、認知予防になる生活、ゲー ム、体操を学びました。ベジチェック(野菜が足りてい るのかチェック)ができる機械も登場しました。







いざという時に備えよう!防災体験・学習会報告 令和6年3月10日(日) 13時~15時30分

防災資料を基に、杉並区防災課課長の講演(前半講演・後半DVD視聴)を参加者49名が熱心に聞き入りました。防災体験で は、煙体験のほか三角巾を使った止血方法や、応急救護の仕方を杉並消防署永福出張所の方に教えていただきました。また、災 害時を写したパネル展示・防災斡旋品の紹介・災害時の自宅トイレの使用方法を杉並区地域防災コーディネーターの方に説明し ていただき、有意義な学習会になりました。

参加者の皆様にはたいへん満足して頂けたようです。防災に関心のある時期の開催となり、自分事として興味を持ってくださ る方が多い印象でした。











2名の協議会委員の方が杉並区功労表彰を受けました

永年のボランティア活動などが認められて、令和6年1月17日に杉並区功労表彰を76名の方が受けました。その内の2名は、永福和泉地域区 民センター協議会の委員の方です。1名は民生児童委員を16年4か月(令和6年4月1日現在)、もう1名は保護司を15年10か月(令和6年4月1 日現在) の長きにわたり、務めています。

民生児童委員は、社会奉仕の精神をもって、住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努めることを任務として います。また保護司は、社会奉仕の精神をもって、犯罪や非行をした人の再犯を防止して立ち直りを支えること、そして地域の人々と協力して 犯罪を防止することを任務としています。2名とも、地域社会の中で、住民の安心・安全のために、尽しています。